

校訓(明治40年制定)

誠實



学校教育目標

知恵をしばり 声を出し 汗を流す

重点目標 ころつよく ころやさしく やりぬく子

大かやの根を張れ 大樹のように 相賀っ子



学校経営目標 『生きる力を育む教育活動』

- 身につけさせたい力を明確にした主体的な授業を大切に、「確かな学力」を育てる。・・・「**学び**」を実感
- 自己目標を立て、やりぬくことをとおして、「自己肯定感」を育てる。・・・「**つよさ**」を実感
- 特色ある教育活動をとおして、「豊かな心・思いやりの心」を育てる。・・・「**やさしさ**」を実感



各活動・各ステージでの成果と課題を**チェック**し、次への活動・ステージの取組に**生かす** PDCAサイクルの活用

学びづくり

日々の授業を大切に、**確かな学力**を育てる

- ・ 身につけさせたい力を明確にした **言語活動の位置づけ**
- ・ 問題解決的な学習問題の工夫
- ・ 考えを深める場の設定
- ・ 学びの実感が持てる **振り返り**

※ 複式教育の研究  
※ 学習の基礎基本(聴く・話す・書く)

- ・ 授業が楽しい 93%
- ・ 授業がわかる 90%

相賀谷太鼓

島田市小学校音楽発表会



和太鼓活動

相賀小ならではの伝統的な教育活動

伝統的な活動を通して、豊かな心・やりぬく心・思いやりの心を育てる

- ・ 34年目の「和太鼓活動」を継承 ※自信と誇りを育成
- ・ 39年目の「みどりの少年団活動」 ※命の尊さや自然の恵みに感謝
- ・ 「あすなる活動」(縦割り活動) ※自分や仲間の良さに気づく 主体性や感謝の心

- ・ 太鼓活動やみどりの少年団活動に励むことができる 97%

心づくり

自己目標を立て、やりぬくことをとおして**芯の強い子**を育てる

- ・ 生活三大自慢の日常化 「あいさつ・返事・くつそろえ」
- ・ 「目標設定→実行→振り返り」のサイクルで**粘り強く挑戦・やりぬく!**
- ・ 相賀小ならではの**やさしさ活動**で **思いやりのころ**を!
- ・ 自分の良さや得意とする活動を大切に、**自己肯定感**を!

- ・ 自分の良いところが言える 93%
- ・ ねばり強く挑戦する 97%

あすなる班活動



みどりの少年団活動



5つのステージ

仲間の根っこステージ	チャレンジの幹ステージ	がんばりの葉ステージ	自まんの花ステージ	感謝と希望の実ステージ
友だち・居場所づくり あすなる班づくり	学び合い・認め合い 自分自身をきたえる・あきらめない	高め合う・磨き合う 達成感を共有	自分の成長・友だちの良さに 気づき・認め合う	感謝の心・新学年への意欲と希望
4・5月	6・7・8月	9・10月	11・12月	1・2・3月

経営の基盤：チーム相賀小

安心安全・楽しい学校

- ・ 生活安全・交通安全・災害安全
- ・ 危機管理体制の充実・教育環境整備
- ・ わかる授業・居場所のある教室
- ・ 一人一人の良さを認め励ましていく職員集団
- ・ いじめのない学校づくりと人権教育・福祉教育の充実



学校・家庭・地域との連携・協力

- ・ 地域の子は地域で育てる温かな相賀の風土
- ・ 学校を支えてくださる相賀町内会・相賀コミュニティ・相和会等
- ・ 地域の応援団(見守り隊・たんぼボランティア・読書ボランティア等)
- ・ 保護者との連携(家庭教育の充実・家庭学習・基本的生活習慣の確立)

北中学校区小中連携・・・9年間で育てる子ども像の共有

地域に開かれた学校・・・「ふれあい広場：相賀カフェ」の活用